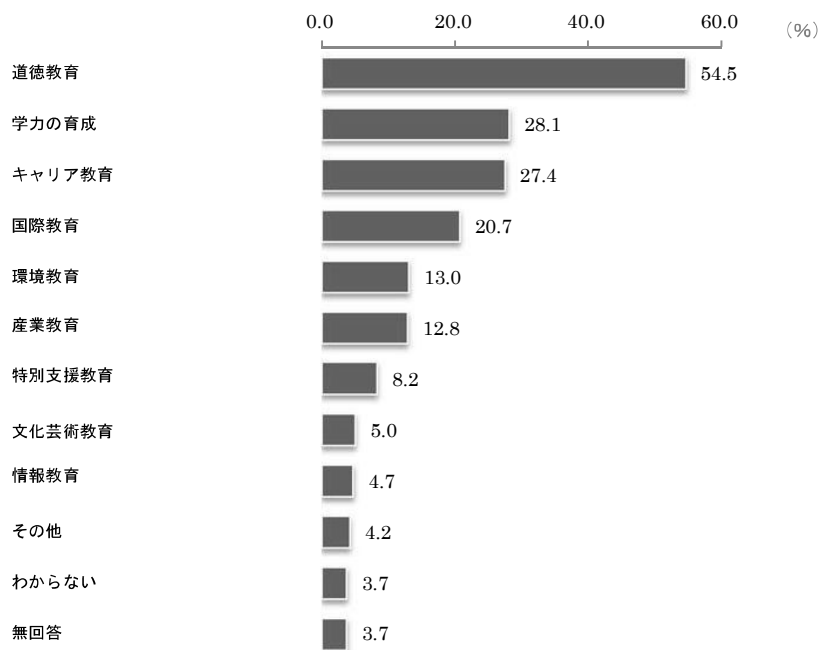


(4) 子どもの将来のため、県が力を入れるべき教育分野
「道德教育」が 54.5%

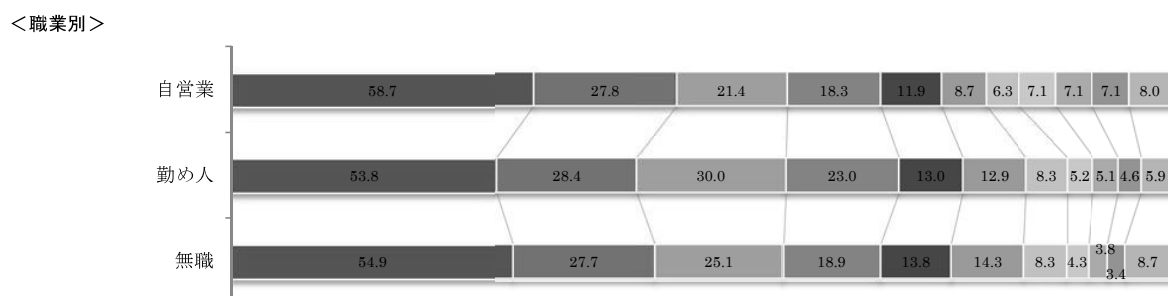
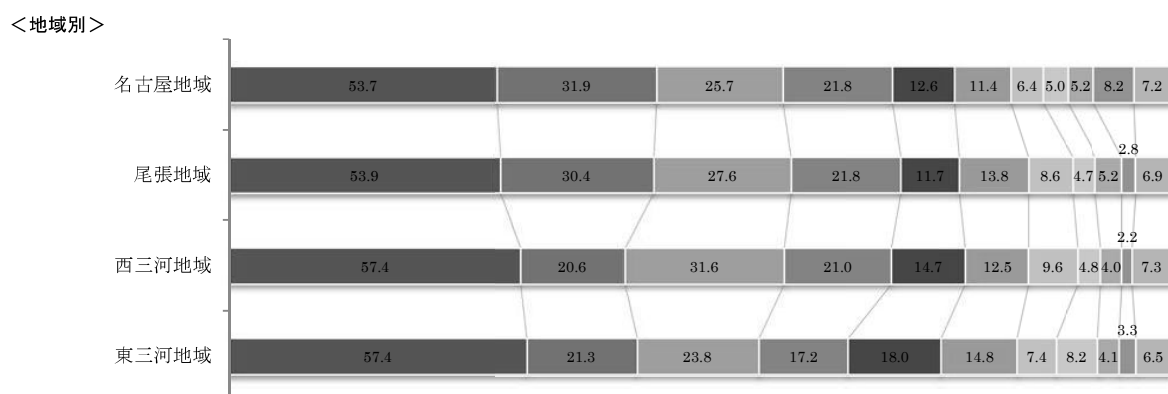
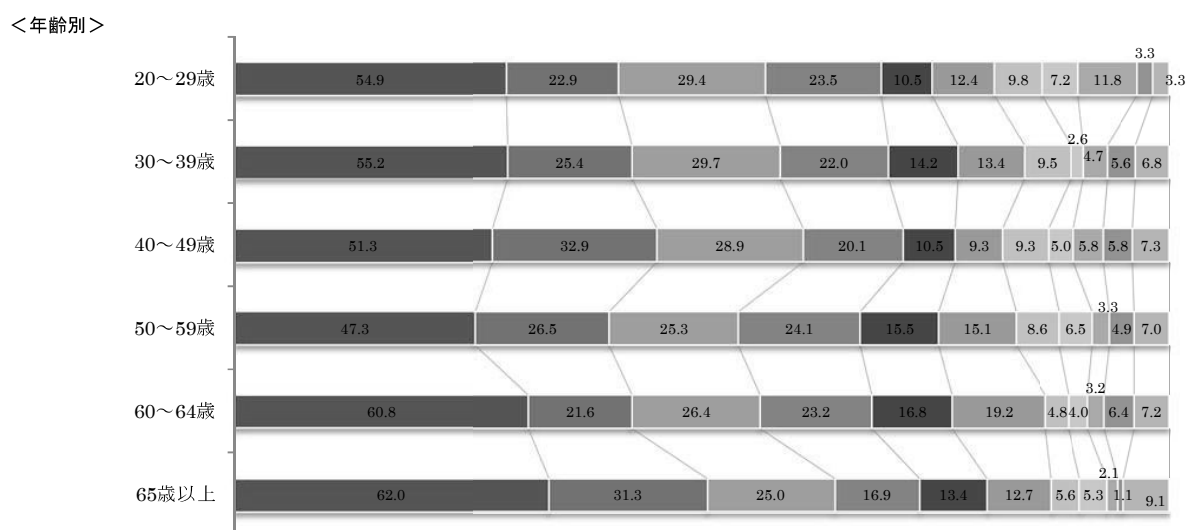
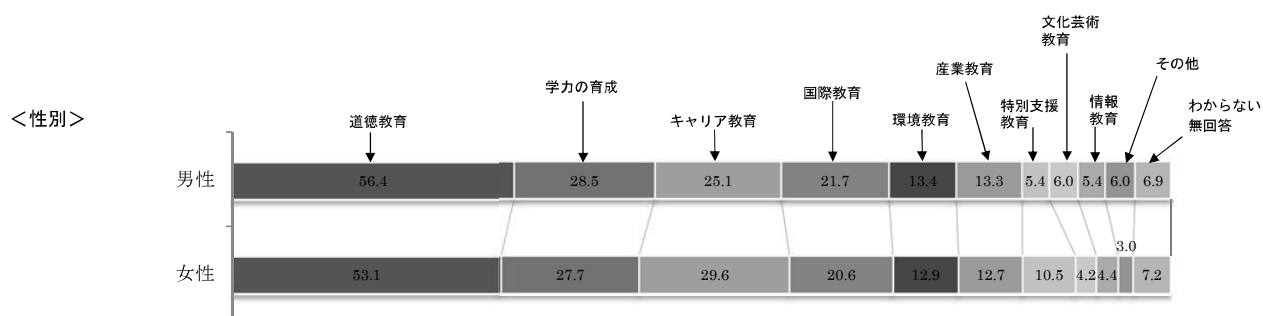
問 31 子どもの将来のために、愛知県は、どのような教育分野に力を入れていくべきだと思いますか。次の中から該当する番号に○印を付けてください。(○は2つまで)



件数=1443

子どもの将来のため、県が力を入れるべき教育分野について、「道德教育」と答えた人の割合が 54.5%と最も高く、続いて「学力の育成」(28.1%)、「キャリア教育」(27.4%)の順になっている。

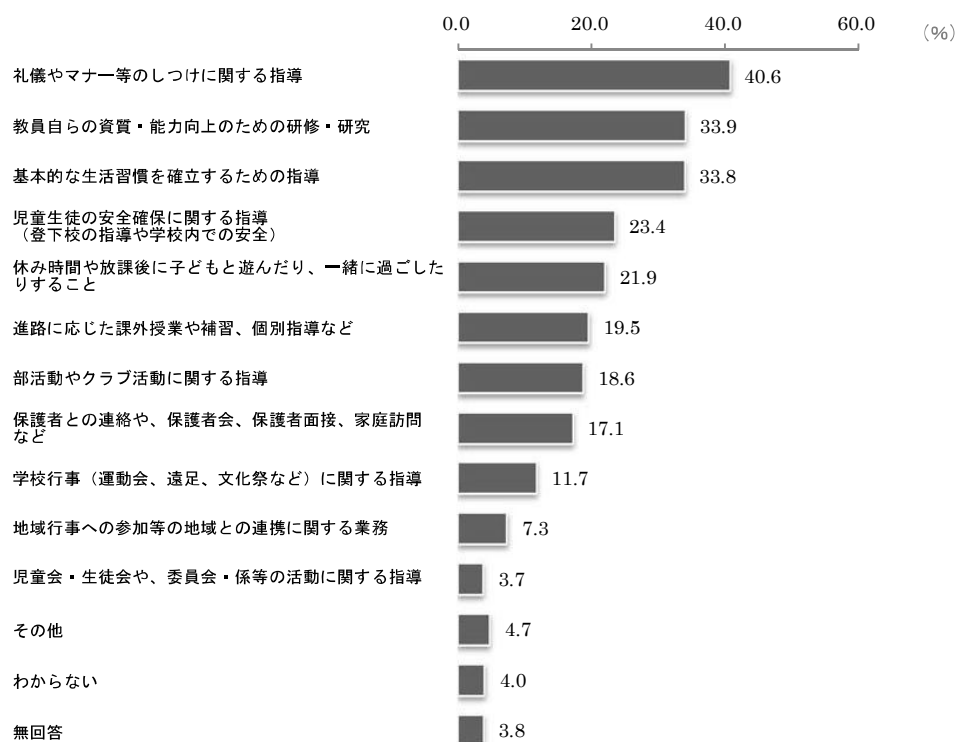
子どもの将来のため、県が力を入れるべき教育分野（性別、年齢別、地域別、職業別）



(5) 授業以外で教員が優先すべき業務

「礼儀やマナー等のしつけに関する指導」が 40.6%

問 32 国際的な調査で、日本の教員は世界で一番多忙であるとの結果が示されるなど、「教員の多忙化」により教員が子どもと向き合う時間を十分に確保できないことが課題となっています。授業以外で教員が行っている次の業務のうち優先すべき業務は何だと思いますか。次の中から該当する番号に○印を付けてください。(○は3つまで)



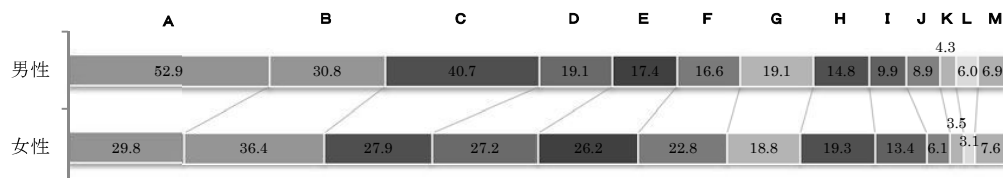
件数=1443

授業以外で教員が優先すべき業務について、「礼儀やマナー等のしつけに関する指導」と答えた人の割合が 40.6%と最も高く、続いて「教員自らの資質・能力向上のための研修・研究」(33.9%)、「基本的な生活習慣を確立するための指導」(33.8%)の順になっている。

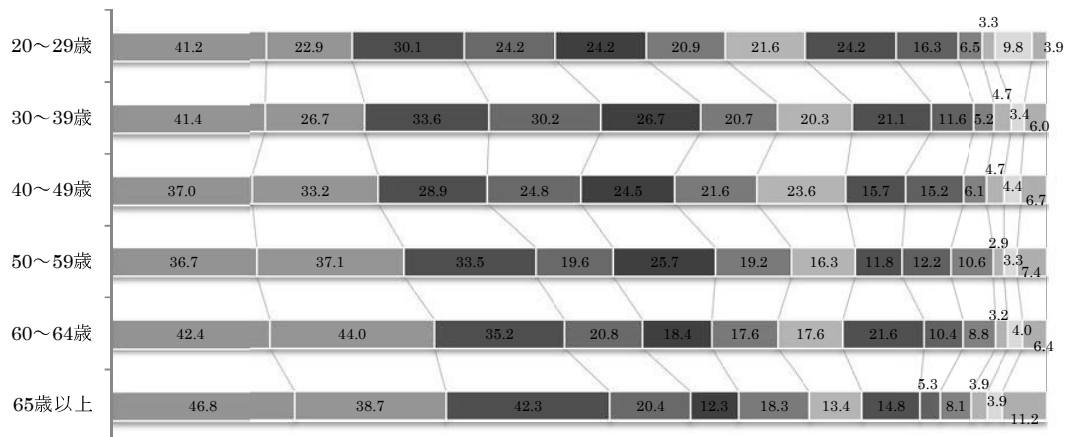
授業以外で教員が優先すべき業務（性別、年齢別、地域別、職業別）

- A 礼儀やマナー等のしつけに関する指導
- B 教員自らの資質・能力向上のための研修・研究
- C 基本的な生活習慣を確立するための指導
- D 児童生徒の安全確保に関する指導（登下校の指導や学校内での安全）
- E 休み時間や放課後に子どもと遊んだり、一緒に過ごしたりすること
- F 進路に応じた課外授業や補習、個別指導など
- G 部活動やクラブ活動に関する指導
- H 保護者との連絡や、保護者会、保護者面接、家庭訪問など
- I 学校行事（運動会、遠足、文化祭など）に関する指導
- J 地域行事への参加等の地域との連携に関する業務
- K 児童会・生徒会や、委員会・係等の活動に関する指導
- L その他
- M わからない、無回答

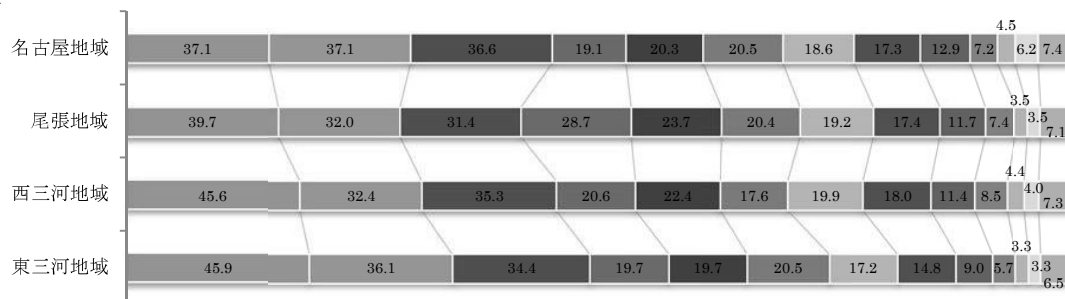
<性別>



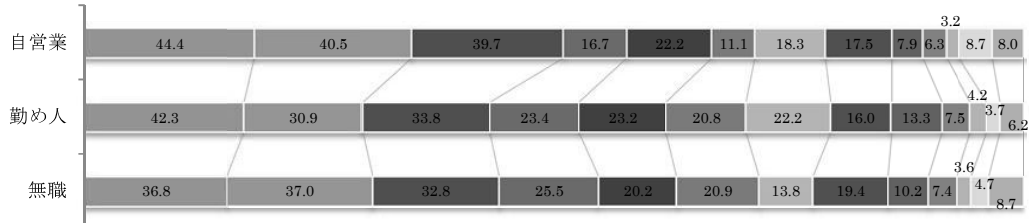
<年齢別>



<地域別>

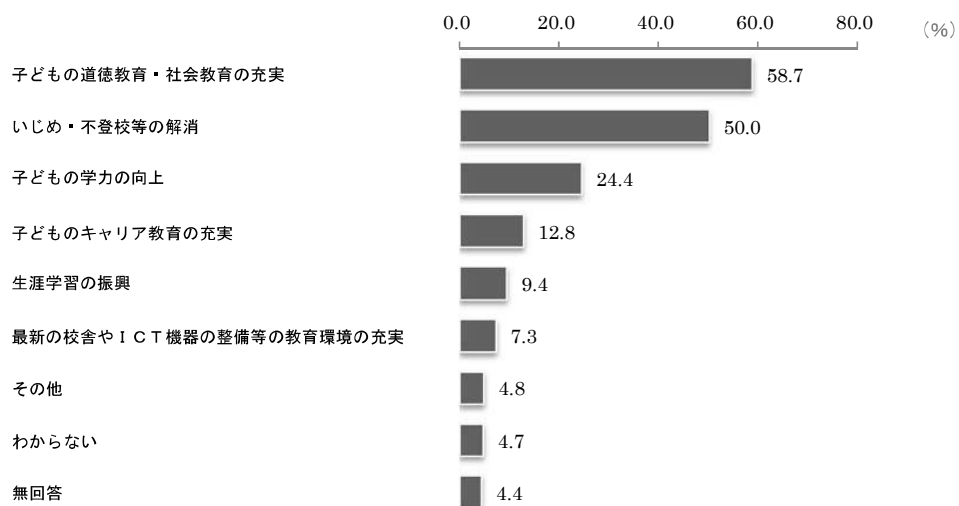


<職業別>



(6) 新しい教育委員会制度における「大綱」に望むこと
「子どもの道徳教育・社会教育の充実」が58.7%

問 33 平成27年4月より開始される新しい教育委員会制度では、首長（県知事及び市町村長）が教育に関する「大綱」を策定するとされていますが、首長が策定する「大綱」に位置づけることとして望むことは何ですか。次の中から該当する番号に○印を付けてください。（○は2つまで）



件数=1443

新しい教育委員会制度における「大綱」に望むことについて、「子どもの道徳教育・社会教育の充実」と答えた人の割合が58.7%と最も高く、続いて「いじめ・不登校等の解消」(50.0%)、「子どもの学力の向上」(24.4%)の順になっている。

新しい教育委員会制度における「大綱」に望むこと（性別、年齢別、地域別、職業別）

